

私は走りつづける
それが、愛のあかしです。

島田陽子 ■ クリス・ミッチャム

総指揮=梶原一騎 / 製作=川野泰彦 / 監督=クエン・アナー
脚本=リチャード・マーティニ / 音楽=デビッド・キャンベル ■ ジュン・サトウ
(ヤング・オレンジ・ストリート) 主題歌"マイ・ラブ" 歌: コニー・マーン・シャル
イーストマンカラー ■ 松竹・三協映画提携作品 / 富士映画配給

原作・テクニカルアドバイザー ゴーマン美智子
(「走れ! ミキ」文芸春秋社刊)

MY CHAMPION
リトルチャンピオン



■ 解説

1974年4月のボストン・マラソン。このとき、日本の新聞にも、ゴーマン美智子さんの優勝が大きく報道された。でも私たちは、彼女のことを何も知らなかった。日本女性らしいけれど、いったいどんな方なのだろうと思ったものである。なぜアメリカにいて、どんな理由でマラソンを始めたのだろうとも、思ったものである。やがて日本にもジョギング・ブームが起り、走ることに限らず、この人生で何かをしたいと、そんなふうに思う女性がふえてきた。たった一度の人生なのだから、私だけの何かを——。こんなとき出版されたのが、ゴーマン美智子さんの「走れ！ミキ」（文芸春秋社刊）である。たった10ドルをポケットに船でアメリカに渡ったミチコ、愛称ミキ。彼女は、何回もの苦しい思いを味わいながら、最愛の人マイクに出会い、そして走ることを始めた。ボストン・マラソン、ついでニューヨーク・シティ・マラソンでの優勝。この感動の半生記をベースに、オール・アメリカ・ロケで完成させたのが「リトル・チャンピオン」である。

主演は「将軍」の好演で、日本人では初めてのゴールデン・グローブ賞を受賞した島田陽子。日頃からジョギングで身体をきたえ、出演がきまってからは、連日、ゴーマン美智子さんのコーチを受けて、完璧なランナーぶりである。クライマックスを飾るニューヨーク・シティ・マラソンのシーンでは、1万5千人のランナーの先頭にたち、ジェン・アーナー監督を感激させた。

その女性監督ジェン・アーナーは、アーノルド・ウェスカー作「調理場」の舞台演出で、まず演劇畑からキャリアを築き、ついでテレビの人気シリーズ「わが家は11人」「ファミリー・愛の肖像」「地上最強の美女／バイオニック・ジェミー」などを手がけて、ブラウン管の第一人者となった人。こんど初めて劇場用映画の演出にあたったわけだが、ラブ・シーケンスでは、異国に生きる日本女性の心情をこまやかに、そしてニューヨーク・シティ・マラソンの場面では、7台のカメラを駆使して、ダイナミックに撮りあげ、女性監督の第一線に躍りだした。

共演は「サマータイム・キラー」で人気の高いクリス・ミッチャム。ミキに走ることを教え、そして励まし、いつ

も暖かく見つめる理想の夫を好演している。ほかに、ジェン・アーナー監督の夫君でもあるドナルド・モファット、主として舞台上で活躍のアンディ・ローマーノ、それに久しぶり往年の青春スター杉葉子（在ロサンゼルス）が、ヒロインの母親役で顔をみせている。

梶原一騎総指揮のもと、製作は川野泰彦が担当、脚本は25歳の新人リチャード・マーティニ、撮影は日本から木村公明、テクニカル・アドバイザーとして原作者でもあるゴーマン美智子がマラソンの指導に当り、音楽はダイアナ・ロスやオリビア・ニュートン＝ジョンの曲を手がけているデビッド・キャンベルとジュン・サトウの2人。ロケは、ロサンゼルス市内と近郊を含めて30数カ所、ニューヨーク・シティ・マラソンは、80年10月26日、実際にカメラをまわして撮りあげた。アメリカでも注目されている、本年期待のヒロイン映画である。（1981年度作品）

■ 三人の女性たちのがんばり 映画評論家 小藤田千栄子

〈世界はかたわらに寄って、あなたのために道をあけてくれるでしょう。もしもあなたが、本気でその道歩くのならば……〉——「リトル・チャンピオン」で顔をあわせた3人の女性たちのことを考えていたら、こんな聖書の言葉を思い出した。原作のゴーマン美智子さん、主演の島田陽子さん、それにジェン・アーナー監督のことである。まだ海外渡航もままならない時代に、たとえ身元引受人がいたとしても、たった10ドルを手に渡米したとは、なんと勇気のいったことであろう。得体の知れなかったアメリカ製テレビのミニ・シリーズに、出てみようかと決心すること、これもまた、大変な勇気を必要としたことだろう。そして女性が、映画を作る側にまわるといふこと、これはチャンスをつかむだけでも大変なことであつたらう。でも、一生懸命にやっさえいければ、必ず誰かが見ていてくれる……。彼女たちのがんばりは、そんな思いを私たちに伝えてくれるし、世界はかたわらに寄って、ホントに道をあけてくれるような、そんな気さえてくるのである。

総指揮／梶原一騎
製作／川野泰彦
監督／ジェン・アーナー
原作／ゴーマン美智子
脚本／リチャード・マーティニ
音楽／デビッド・キャンベル／ジュン・サトウ
主題歌／「マイ・ラブ」「愛のあかし」
歌／コニー・マーシャル
原作本／「走れ！ミキ」文芸春秋社刊
サントラ盤／オレンジハウスレコード

クリス・ミッチャム
島田陽子
アンディ・ローマーノ
ドナルド・モファット
杉葉子

リトル MY CHAMPION チャンピオン

〈イーストマンカラー〉松竹・三協映画提携作品／富士映画配給

6月感動の大ロードショー

丸の内ピカデリー (201) 2881

* 特別鑑賞券1200円 〈一般1500円 学生1300円 の処〉 絶賛発売中！ 上映時間

日曜 10:20 平日 12:30 2:40 4:50 7:00